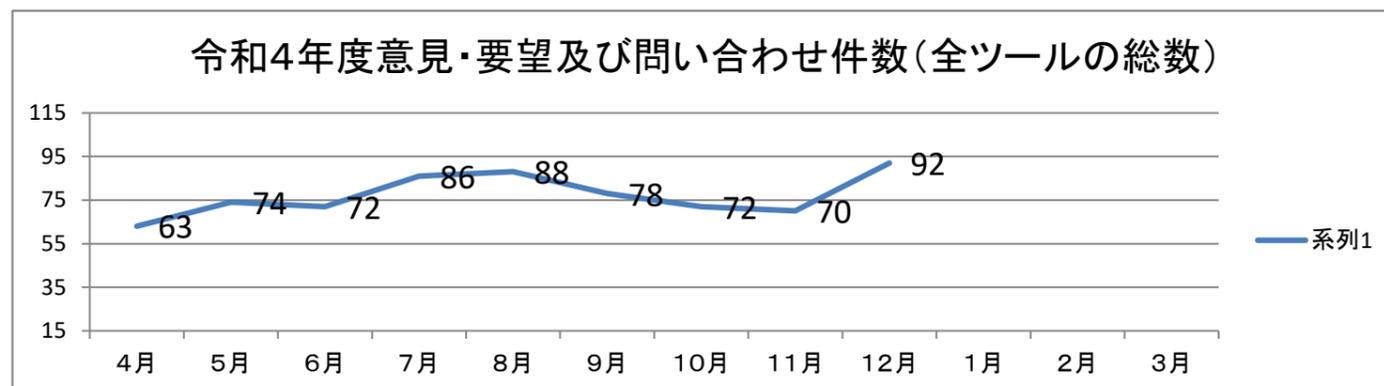


住民要望等処理内容等一覧(令和4年10～12月受付処理分)

2	2022/12/5	s01_要望	t04_メール	n05_生活基盤	必要	公表	県道16号盛岡環状線は渋滞が日常茶飯事で安全を脅かしているため、児童の安全を守るよう、盛岡広域振興局への働きかけが必要。大型車が沿道民家へ突っ込む事故を減らす工夫も必要。
3	2022/12/6	s02_苦情	t04_メール	n04_職員対応	必要	公表	国民保険担当の女性職員によって市役所に不信感を抱くようになった。心的負荷がかかったため、顔面麻痺が起りまともに話すことが出来なくなり、残りの手続きに支障をきたしている。
4	2022/12/8	s02_苦情	t01_声の箱	n14_市役所の職務	必要	公表	環境課がコロナウイルス感染を理由に情報公開傍聴を排除した事は、市民の情報公開制度の権利を侵害をしている。
6	2022/12/19	s01_要望	t04_メール	n02_医療・福祉	必要	公表	仕事を持つ親の子どもが放課後に過ごす場所は学童しかなく、月に1万円ほどかかる。多子世帯になると、利用料金の負担はかなり大きくなる。学童利用料の補助を早急に検討してほしい。

令和4年度意見・要望及び問い合わせ件数（全ツールの総数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	63	74	72	86	88	78	72	70	92				695



令和4年度10～12月（報告件数）			
10月	声の箱・投書等	5件	9件
	HP	4件	
11月	声の箱・投書等	5件	10件
	HP	5件	
12月	声の箱・投書等	4件	10件
	HP	6件	
合計	声の箱・投書等	14件	29件
	HP	15件	
対前年度比	声の箱・投書等	9件	△40件
	HP	△49件	

令和3年度10～12月（報告件数）			
10月	声の箱・投書等	1件	12件
	HP	11件	
11月	声の箱・投書等	1件	14件
	HP	13件	
12月	声の箱・投書等	3件	43件
	HP	40件	
合計	声の箱・投書等	5件	69件
	HP	64件	
対前年度比	声の箱・投書等	△3件	26件
	HP	29件	

(別紙1)住民要望等処理状況一覧(令和4年10~12月受付処理分)

番号	受付日	意見の内容(要旨)	回答	公表について	区分	媒体	要望の種類	対応	回答内容
2	2022/12/5	県道16号盛岡環状線は渋滞が日常茶飯事で安全を脅かしているため、児童の安全を守るよう、盛岡広域振興局への働きかけが必要。大型車が沿道民家へ突っ込む事故を減らす工夫も必要。	必要	公表	s01_要望	t04_Eメール	n05_生活基盤	道路課	(メールで回答) 本市においても、盛岡環状線の交通量が多く、大型車両が多いことについては確認しております。 また、岩手県に対し、拡幅改良等の要望をしております。 <要望事項(主要地方道盛岡環状線)> ・滝沢市立鶴飼小学校から木賊川交差点までの未整備区間の拡幅改良・滝向地区から篠木地区交差点までの未整備区間の拡幅改良あわせて、岩手県でもこれまでに滝沢ニュータウンから滝沢市商工会の改良工事を行っており、現在は、滝沢市商工会から南側の改良工事を事業化しております。 引き続き、岩手県に対し要望を行っていくとともに情報共有をしていきたいと考えております。
3	2022/12/6	国民保険担当の女性職員によって市役所に不信感を抱くようになった。心的負荷がかかったため、顔面麻痺が起りまともに話すことが出来なくなり、残りの手続きに支障をきたしている。	必要	公表	s02_苦情	t04_Eメール	n04_職員対応	保険年金課 総務課	【保険年金課】総務課からまとめて回答。 【総務課】平素より、市政にご理解を賜り誠にありがとうございます。 また、この度の保険年金課の職員の対応につきまして、深くお詫び申し上げます。 職員は、市民に寄り添い対話し、丁寧な対応をすべきですが、今回の手続きにおいて、それらを欠けると捉えております。 保険年金課では、接遇の基本を再確認しているところでありますが、今後も、職員の育成に努めるとともに、市民の皆様の視点に立った行政運営を行ってまいります。
4	2022/12/8	環境課がコロナウイルス感染を理由に情報公開傍聴を排除した事は、市民の情報公開制度の権利を侵害をしている。	必要	公表	s02_苦情	t01_声の箱	n14_市役所の 職務	環境課	(電話で回答) 会議の開催決定を行った時点では、急激に県内のコロナ患者が増加し始めた状況であったことから、コロナの感染拡大防止のため、会議の傍聴者については募集しないこととしたものです。 なお、会議の内容については、市のホームページに公開しておりますので、ご確認くださいませよう願いたします。
6	2022/12/19	仕事を持つ親の子どもが放課後に過ごす場所は学童がなく、月に1万円ほどかかる。多子世帯になると、利用料金の負担はかなり大きくなる。学童利用料の補助を早急に検討してほしい。	必要	公表	s01_要望	t04_Eメール	n02_医療・福祉	児童福祉課	(メールで回答) 放課後児童クラブの保育料については、それぞれの父母会、運営法人等がクラブの実情に応じて決定しています。 各クラブは、国、県及び市の負担による委託料及び保護者からの保育料によって運営されています。多子世帯への利用料等の減免については、各運営事業者で行っているところです。市では現在、利用料の補助について検討しておりませんが、他市町村の状況、ニーズの把握等情報収集に努めてまいります。 貴重な御意見ありがとうございました。